

議会ガイド



中泊町農産物加工販売施設

「ピュア」3周年感謝祭

6月25日(土)・26日(日)の2日間、町農産物加工販売施設「ピュア」が3周年感謝祭を開催しました。オープニングセレモニーでは、町内子ども園児らによるお遊戯が披露され会場を沸かせました。また、メバル汁の振る舞いやマグロ解体ショーが行われ、約2000人が来場しました。

第2回定例会 (平成28年6月)

目次	■ 第2回定例会	……………	P 2
	■ 活動報告	……………	P 3
	■ 一般質問	……………	P 4
	■ 議会の動き・委員会だより	……………	P 6

小泊中学校新築へ

小泊中耐力度調査委託料可決

第2回 定例会

6月1日～7日

平成28年第2回定例会が、6月1日から7日までの日程で開かれました。6日には一般質問が行われ、川山光則議員、鈴木長一郎議員の2名が、町側の答弁を求めました。最終日の7日には、質疑、討論、採決が行われ、条例改正や一般会計補正予算など報告6件、議案10件、発議1件を、いずれも全会一致で承認、可決しました。

補正予算

■一般会計補正予算第2号

体験ほ場用地購入費に160万円を追加。

■一般会計補正予算第3号

主な補正額(歳出)は次のとおり。

□民生費

今泉寿荘屋根改修工事費 320万円

□衛生費

中泊一般廃棄物最終処分場生態系事後調査委託料 218万2千円

□農林水産業費

津軽北部地域農業用プラスチック適正処理推進協議会補助金 30万円

林道維持管理委託料 100万円

□商工費

若手・中高生連携地域活性化事業(北海道新幹線開業対策) 187万9千円

□土木費

測量設計等業務委託料 354万2千円

□教育費

小泊中学校耐力度調査業務委託料 775万5千円

■国民健康保険特別会計補正予算第2号

事業勘定は職員人事異動に伴う人件費120万円を追加するもの。

診療施設勘定は職員人事異動に伴う人件費146万4千1千円を減額するもの。

■介護保険事業特別会計補正予算第1号

職員人件費の減額及び講師謝礼の増額で34万3千円を追加するもの。

■特別養護老人ホーム静和園事業特別会計補正予算第1号

職員人事異動に伴う人件費の減額と臨時職員賃金関係・各種委託料・備品購入費などの追加で2314万7千円を減額するもの。

■水道事業特別会計補正予算第1号

職員人事異動に伴う人件費108万3千円を減額するもの。

■国民健康保険条例の一部改正

地方税法及び施行令の一部改正に伴う課税限度額等の変更と税率を改めるもの。

■町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、条文を整備するもの。

■町職員の給与に関する条例の一部改正

平成28年度職員の手当を町独自の上限に改める。

専決処分

■平成27年度一般会計補正予算第10号

財政調整基金積立金に1億7124万円を追加

及び今泉橋補修工事費451万7千円を減額。

■一般会計補正予算第1号

熊本地震支援経費として91万円を追加。

■国民健康保険特別会計補正予算第1号

平成27年度事業勘定決算において、歳入が歳出に対して不足したことに伴い、前年度繰上充用金1億1602万6千円を計上。

■町承認企業立地計画に従って設置される施設に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

地方税法等の一部改正に伴い、条文を整備するもの。

■町職員の給与に関する条例の一部改正

平成28年度職員の手当を町独自の上限に改める。

■町税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、軽自動車税等の条文を整備するもの。

その他

■工事請負契約の締結について

○町防炎行政用無線移転工事

・契約額

5227万2千円

・契約相手

(株)富士通ゼネラル

○町防炎行政用無線整備工事

・契約額

9906万8400円

・契約相手

(株)富士通ゼネラル

2件について、仮契約を締結したうえで議会の議決を求めるもの。

■財産の取得について

・取得する財産
体験ほ場用地

5760㎡

・取得価格

3373万5千円

発議

■軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防

その危険性や予防の相談の出来る窓口などの設置を求める意見書

脳しんとうの危険性や

予防を図る必要性などを求め、国関係省庁に意見書を提出するもの。

叙勲受章合同祝賀会

元町議会議員の佐藤潔さん(浜町)、古川登さん(尾別)、加賀田美智治さん(豊島)、新岡京一さん(福浦)の4人が旭日双光章を受賞されたお祝いに、議長はじめ議員有志が発起人となり、5月15日(日)、パルナスで合同祝賀会が開催されました。



活動報告

菅内閣官房長官への要請活動

町と議会が合同で、6月29日(水)、来県した菅義偉内閣官房長官へ要請活動を行いました。要望事項は、次のとおりです。

- ①TPP(環太平洋パートナーシップ協定)の大筋合意に伴う農産物の対応について
- ②重さ30キロ未満の小型クロマグロ漁獲規制に係る漁業者への所得補償及び漁業協同組合への支援について
- ③一級河川の治水対策の促進について
- ④主要地方道五所川原車力線(福浦～車力工区)の整備促進について



菅内閣官房長官へ要望書提出

県下町村議会議員研修会

7月14日(木)、青森市民ホールにおいて研修会が開催され、当町議員団も参加しました。

テレビ朝日コメンテーターの川村昇司氏を講師に招き「これからの政局・政治動向」と題して、7月10日(日)に行われた参院選を振り返り、今後の政局について講演会が行われました。



研修会の様子

一般質問

・当町での車エビ養殖は ・小泊中学校の建替・小泊小学校の移転は



川山光則議員

Q

議員研修で沖縄県久米島町の車エビの養殖場を視察し年間約200トンの出荷量があり、当町でも車エビの養殖を実現できないものか。



A

■小野町長

青森県の西海岸の車エ

ビ漁について、新深浦漁協では資源の増大を図るため、平成23年度から車エビの稚エビ約15万匹を秋田県の水産振興センターから購入して、漁港内の生けすで中間育成した後、放流していると聞いている。

車エビの養殖事業については、当町の水産業が大変厳しい環境下に置かれている中で、今後取り組むべき有望な魚種であり、車エビに限らず、可能な魚種を開発していく必要があると考えている。

車エビの養殖については、魚種、漁場に応じて多様な養殖の方法があり、多額の費用がかかるようだが、町としては青森県産業技術センター水産総合研究所、鱈ヶ沢水産事務所などの指導を受けながら、その可能性について調査してみたい。その上で、可能となれば両漁協と地域の皆さんで十分協議し、検討したい。

Q

小泊中学校の建替に関するアンケート調査の結果では、建替の要望が多いことが分かった。

小泊小学校は、将来現中学校の場所へ移転するのか。地域の中にある学校が理想であり、場所等の選定を考えて頂きたい。



新築が決定した小泊中学校

A

■加藤教育長

小泊中学校については、アンケート調査の結果に出ているとおり、年次計画に沿って改築を進めたいと思っています。

小泊小学校の移転につ



高台へ移転が検討される小泊小学校

いては、学校は地域の核であり、シンボルとなつてその地域を支えてきたわけであることから、今の場所が理想である。しかし、今回の防災計画の津波対策で、避難場所でもある小学校が津波にさらされるという危険が出てきた。現小学校は、耐震補強をやったばかりで構造的にはまだ問題はないが、防災面を考えれば、できれば今の場所に置きたいということはやまやまだが、残念ではあるが今後高台に移設する計画等を考えていかなければならないと思っています。

傍聴席は、あなたの席です！！

中泊町議会 平成28年 第3回定例会は、9月上旬です。会議は公開されており、どなたでも議会の傍聴ができます。

平成28年第2回定例会の傍聴者はいませんでした。

皆さんの傍聴をお待ちしております。

一度、町議会へ足を運んで、自分の目でご覧下さい

・岩木川堤防の今後の整備は ・尾別川河川障害物の除去は ・ライオン岩公園の整備(親水池・野球場)



鈴木長一郎議員

Q

岩木川の堤防下の盛土及び堤防天端の舗装を整備できないか。

また、氾濫防止のため、河川の浚渫等はできないものか。

A

■小野町長

先般、国土交通省青森河川国道事務所では、昨年の鬼怒川決壊による大規模水害の教訓をもとに、流域市町村で構成する「岩木川等大規模水害に備えた減災対策協議会」を設立し、堤防天端の舗装を平成28〜32年度まで

に実施する計画となっており、当町でも舗装が施工されるものと考えている。また、河川側の堤防の法下は、軟弱で水たまりとなつている場所が広範囲で、整備を必要とする延長は、かなりのものになると考えられることから、河川の浚渫も含め今後も国交省に機会あるごとに要望を続けていく。

Q

尾別川上流では、流木、枯れ葉などにより、水の流れが遮られて非常に危険な状況のため、一度きれいに除去できないものか。

A

■佐藤環境整備課長

青森県西北地域県民局地域整備部では、毎年計画的に河川整備を実施しており、昨年度及び今年度においては宮野沢川や中里川の河床掘削などの

維持管理を行っている。ただ、河川の多い当町では、予算の関係上、早期に手をつけられずにいる河川もあり、尾別川やその他の河川についても、計画的に継続して整備していく予定だと聞いています。

しかし、倒木などによる支障物を発見した場合、その都度撤去するなどして、河川の安全管理に配慮いただいております、整備については、これからも県に対して要望していく。

Q

ライオン岩公園の親水池の一部が土砂で埋まっている状態なのでその対策と公園内の野球場をサッカー場として利用できないか。

A

■藤田水産観光課長

親水池は、満潮になる

と海水が入り、干潮になると海水が出ていく自然の潮の満ち引きを利用した池で、今から7年ほど前に県のほうで1回浚渫をしている。豪雨のたびに山側から土砂の流出により池が浅くなつてきており、山側の用地が林野庁の財産であることから今後、構造物の設置等についてのお願いをしてまいります。

野球場の変更については、この施設が、野球、サッカーなどのスポーツ大会や町民・観光客の散歩コースとして利用され、観覧、活動のできる多目的の広場として県で整備さ



ライオン岩公園(親水池)

一般質問はインターネット・ライブ中継が
ご覧になれます。

パルナス・小泊支所・すくすくしたまえ館のロビーにも
テレビ中継されています。ぜひご利用ください。

HPアドレス <http://www.town.nakadomari.lg.jp/index.cfm>



れたものなので、今後も
従来どおり使用して頂く
ことをご理解頂きたい。

6 月

30日 中泊町ボランティア連絡協議会総会
 28日 国道339号整備促進期成同盟会通常総会
 26日 中泊町民大運動会
 24日 第1回海難救助訓練
 23日 今泉賽の河原例大祭
 17日 青森県町村議会議長会臨時総会
 15日 西北身体障害者福祉連合会定期総会
 7日 単行案審議・採決・閉会
 6日 定例会一般質問
 1日 第2回定例会開会

5 月

31日 中泊町シルバー人材センター定時総会
 30日 全国町村議会議長研修会
 25日 中泊町商工会通常総代会
 24日 議会運営委員会・民生文教常任委員会
 23日 小泊観光協会通常総会
 18日 西北津軽郡町議会議長会定期総会
 13日 青森県議長会理事・監事合同会議
 4日 中泊町消防団定期観閲式

4 月

19日 北五地区消防協会評議委員会
 21日 民生児童委員協議会総会
 22日 中泊町老人クラブ連合会総会
 29日 金木桜まつり開会式

民生文教常任委員会

(荒関富雄 委員長) 5月24日(火)

〈案 件〉

- 軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予防の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情

【審査結果】

脳しんとうは、治療を必要とする重篤な症状を引き起こす場合があり、関係機関にその危険性や予防を図る必要があることから、趣旨を認め採択すべきものと決定。



民生文教常任委員会の様子

議会運営委員会

(長利 司 委員長) 5月24日(火)

〈案 件〉

- 平成28年第2回中泊町議会定例会会期日程及び議会運営について
- 提出議案について
- 陳情等の委員会審査結果について
- その他



議会運営委員会の様子